

2019 年度第 6 回理事会報告

日時：12 月 9 日（月）13:00～17:02 会場：日本代協会議室 出席者：全 18 理事、3 監事

< 金子会長（代表理事）挨拶 >

業務報告：11/1-2 開催のコンベンションの各役員のホスト対応に感謝。PTメンバーに感謝。

11/8UCDAアワードに参加、11/16JIC保険部会主催の国際保険流通会議 in 東京 2019 にパネラーとして参加し、情報交換した。日本代協アカデミーのカリキュラムを受験したが、勘違いの修正もできた。全国では活用が思うように伸びてこないが、今一度、保険会社ラインのコンプラと商品研修のみ（最低基準検証レベル）の受講でいいのか、それとも自社は顧客本位の業務運営において、一歩先を行くために「日本代協アカデミー」を活用し、募集人ごとの年間教育・研修計画を策定し、ベストプラクティスの確認も行うレベルで日々研鑽していくのか、ビジョンを見つめ考えてほしい。今が大きな岐路である。

< 審議事項 >

1. 2020 年日本代協事業計画の検討

2020 年度日本代協事業計画への提言に関する対応案について審議され、対応案を事業計画案に盛り込み、2/7 理事会で審議することとなった。…詳細は理事会資料 P.1-3 を参照。

2. 代協仲間づくり推進入会 Active キャンペーン（CP）の実施

第一弾 CP:12/10～2/29 「年間入会目標の残数」達成が入賞基準

第二弾 CP:12/10～3/31 年度末における代協別の会員数増減において±0 以上となること

【表彰内容】第一弾かつ第二弾の入賞基準を達成した代協を表彰する。…詳細は第 19-145 号通達参照。

3. 特別委員会の運営

常設型委員会化していたビジョン委員会の運営を見直し、本来の特別委員会型に戻す。検討テーマも多岐にわたり、検討のスピードも求められるため、柔軟に、機動性を発揮できる形での運営に変更する。

4. 日本代協アカデミー利用者 ID 数のカウント

10 月から課金開催。三冠の入賞基準は「本登録した利用者のうち、利用料金支払済の ID 数」とする。進捗は「目指せ、三冠王！」ニュースで確認にいただきたい。2020/3/31 までの支払完了分が対象。

5. 第 39 次 PIAS 実施 …詳細は理事会資料 P.9-10 を参照

第 39 次 PIAS を実施する。日程：2020/6/12～6/19、米国サンフランシスコ訪問、費用：従来と同額の 298 千円 + PIAS 研修費用 900US\$、市内視察：シリコンバレー企業（Google・FB・Apple・Tesla 等）UC Berkeley 校。

< 報告事項 >（書庫登載資料ならびに席上配布資料のとおり）

1. 災害被災状況

災害見舞金規定の対象となった 4 会員（長野 3、静岡 1）には給付済だが、報告が上がって来ない状況で再確認に対する回答を集計し、年内に予め定めた配分基準に基づき、義援金を各代協に送金する。

2. 各理事からの報告事項 詳細は議事録・資料参照

- ・三冠王獲得へ、意思結集した。各種セミナー、人材育成セミナーの開催で代協の魅力の伝道を確信できた。
- ・サイバーセキュリティ対策セミナーで、警察以外に、IPA、NTTコミュニケーションズ、マカフィの協力も有効だった。
- ・顧客本位の業務運営で一歩先を行くには、最低基準検証レベル（保険会社のコンプラ・商品レーティング）だけでなく「日本代協アカデミー」やロープレ研修を組み入れた「募集人ごとの年間研修・教育計画」が不可欠。
- ・（企画環境）代理店賠償審査会で賠償金事案でない、保険金支払案件で初の事案が出てきた。
- ・（教育）一歩先行く仲間を増やすために、「日本代協アカデミー」の「創設背景と本来の利用の仕方」の情宣を徹底する。「年間学習計画行け！ 推奨学習が！」を確認いただきたい。TP バッジ完成@2,850 円、購入申込方法は別途案内が届く予定。
- ・（組織）「代協仲間づくり推進入会 Active キャンペーン」を盛り立てる。
- ・（CSR）ぼうさい探検隊は 178 団体・384map（前年 122 団体・274map）と大幅増で、37 代協が 1 冠獲得。
- ・（広報）PR 企画は、保険用語解説をリレー形式でつなぐ 47 代協の動画収録が完了し、編集中。1/1 から数代協ずつ順次リリースする。「ふうた旗（寄書き）」で一体感醸成ができた。日本代協 HP リニューアルは、画面表示の見易さ・内容・動作確認で一部不備を見つけたため、事務局にて懸命の修正交渉を行っている。
- ・（ビジョン）「会員資格・会費の考え方」を作成中。留意事項、収入規模別シミュレーションを策定した。提供間近。保険の基礎講座 CD 販売中@1,000 円で保険に携わる者の必携である。

3. 10/11 以降の主な業務報告 議事録・資料参照

- ・11 月末会員数 11,909 店（対前年 236 店、入会 218、退会 454、[うち合併等 305 店と 67%を占める]）。
- ・「代理店経営塾 -トースト-」への案件相談が増えてきた。アドバイス提供ができています。

4. 業界最新情報 詳細は、議事録・資料参照

- ・関東財務局ヒアリング進捗状況、少短社問題、金融仲介法制問題、E 保険問題、F D 宣言のカウント等 以上